

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン「ジョイント」

Joint

vol. 35
2021 June



全国花火競技大会「大曲の花火」(秋田県)

未来への挑戦 [特集インタビュー]

「花火の文化をつなぐ」

株式会社小松煙火工業 代表取締役社長 小松忠信氏

技をつなぐ 鳴海屋紙商事株式会社様

導入事例 [新たな価値をつくるビジネス] 新潟県十日町市様

地域ナビ [山形編]





(右)「仙台七夕まつり」(2019年)。クリスマスロード商店街の七夕飾り。(写真提供:仙台七夕まつり協会)
 (左)第93回「全国花火競技大会」(2019年)。(写真提供:秋田県大仙市)



14

読者プレゼント
 TOHK talk mobile Gijū案内

13

地域の旬情報 Joint's TOPICS
 夏の夜に輝く天然の光のページェント
 全国有数といわれる折爪岳のヒメボタル
 お客さま紹介
 能代エナジアムパーク様
 (秋田県能代市)

11

導入事例「新たな価値をつくるビジネス」
 複数のS/Mカード活用で通信環境を整備
 パケットシェアでコスト面も改善
 新潟県十日町市様

09

地域ナビ
 知りたい、伝えたい！地元の魅力
 山形編

07

技をつなぐ
 願いや想いを巧みに表現
 温もりあふれる美をつなぎ
 仙台の伝統文化を継承
 鳴海屋紙商事株式会社様

03

未来への挑戦「特集インタビュー」
 「花火の文化をつなぐ」
 地域が誇る文化を後世へ
 「大曲の花火」とともに歩む
 株式会社小松煙火工業代表取締役社長 小松忠信氏

Joint

CONTENTS vol.35 2021 June

[表紙のイラスト]
 秋田県大仙市大曲の雄物川河畔で開催される夏の「全国花火競技大会」。昼花火、十号割物、創造花火の3種目からなり、全国の花火業者によってその技が競われます。
 (昨年は、新型コロナウイルス感染予防と拡大防止のため中止となりました。2021年の情報はオフィシャルサイト等をご確認ください)



「Joint」バックナンバーはHPでご覧いただけます。
<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



伝統の割物花火や創造花火が観客を魅了します。第93回「全国花火競技大会」の様子(2019年)。(写真提供:秋田県大仙市)

花火師の聖地 「大曲の花火」の歴史

小松煙火工業は1885年、仙北郡宮林新田村(旧大曲)に煙火製造業として創業。5代目社長の小松忠信さんに、大曲の花火発祥について伺いました。

「秋田県には現在、花火業者が9社あり、そのうち8社は県南に集中しています。秋田県南は藩政時代、優れた鉄砲隊を持つ佐竹藩が常陸から国替えをさせられた地です。諸説ありますが、火薬の扱いに慣れている人が多い土地柄だったことが、大曲の花火発祥と関わりがあるとされています。この地域は、神社の奉納花火はもちろん、入学式や卒業式でも花火が打上げられるほど、花火文化が定着しているんです」

毎年8月に大仙市で開催される「全国花火競技大会」は1910年、東北・新潟の花火師を対象にした「奥羽六県煙火共進会」として開催されたのが始まりでした。

「コンクール形式での開催は、日本の花火行事の中でもほとんど例がなく、全国から多くの花火業者が集まりました。

ここまで認知されるようになったのは、1964年に大会実行委員長を務めていた佐藤勲氏によって、「創造花火」が発案されたことも大きいですね。これは「花火は必ずしも丸でなくて良い」という発想で、それまで美しいまん丸を追求していた花火職人たちからは、反発が多かったようです。しかし、我々に新たな挑戦をさせることで、結果的に新しい形や色を探索し、技を編み出すきっかけになりました」

四季を通して楽しめる 「花火の街」

創造花火によって、「全国花火競技大会」の人気はさらに高まりました。1967年、会場の雄物川の河川改修工事が実施され、川が蛇行している部分を真っ直ぐに整備。大会を開催する環境も良好になりました。

「今の観覧席に当たるエリアが整備されました。改修によって花火を打上げる場所と観覧する場所が、どちらも広く確保できるなど環境整備が進んだことも追い風となったようです」

現在「大曲の花火」には、8月に開催される「全国花火競

地域が誇る文化を後世へ

「大曲の花火」とともに歩む

毎年8月、全国の花火師たちが秋田県大仙市に集い、技を競う「全国花火競技大会」。「花火の街」を文化、観光、経済などの面から盛り上げようと、2014年に花火産業構想が策定されました。活動の立役者でもある「小松煙火工業」社長の小松忠信さんに、「大曲の花火」の魅力や、文化継承の思いについて伺いました。

「花火の文化をつなぐ」

株式会社小松煙火工業 代表取締役社長 **小松 忠信氏**
(こまつ ただのぶ)

【プロフィール】
大仙市(旧大曲)出身。
1986年から花火の仕事に携わる(花火歴35年)。
株式会社花火創造企業代表取締役社長(兼務)。
大曲の花火協同組合代表理事。
一般社団法人日本花火推進協会理事。



小松煙火工業の工場全景



①全国花火競技大会では「星花火」と呼ばれる競技も開催。「煙竜」「割物」の2種類で行われます。

②小松煙火工業の初代・小松寅吉氏が、1885年に取得した煙火製造免許。

③1910年「第1回奥羽六県煙火共進会」(現在の全国花火競技大会)に参加したことが記された資料。

インタビューから考える
つなぐ思い



TOHKnet 秋田支社 齋 寛仁

地域活性化を担う
「大曲の花火」に感動しました

2017年に秋田支社に異動になってから4年になりますが、夏の「全国花火競技大会」は3回連続で観ています。現地で、呼び出しの掛け声を初めて聞いた時は、ちょっと聞き慣れないものだったので驚きました。すごい賑わいで、栈敷席の規模や会場の熱気や迫りに圧倒されたのを覚えています。

小松社長の「地元の方々にとって、花火は特別でもあり日常でもあり、地域の子もたちは花火を通して自然と故郷に対する誇りを持って」というお話は印象的でした。

「全国花火競技大会」において、弊社は過去に臨時に増設された携帯電話基地局向けに回線サービスを提供させていただいたことがあります。

地元企業として県を代表するイベントに関われることは、とても嬉しいです。

私自身は技術職で、光ケーブルの建設・保守が主な仕事で、お客さまと直接お会いする機会はありません。回線サービスを利用するお客さまの気持ちを考え、回線サービスの安定供給に真摯に努めていきたいと思っております。



②大会当日、会場に並べられた打上げ筒。ここから発射された花火玉が上空に広がります。「直径が30センチ大の花火玉は、打上がると300メートルくらいまで広がります」と小松さん。



⑤花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」。

- ③「玉貼り」作業。花火玉の強度を保つため、紙を均等に糊で重ね貼りします。
- ④半球形のお椀に「星」と呼ばれる空中で光る火薬と、「割薬」という星を勢いよく飛ばすための火薬を詰め込む「玉込め」の作業。
- ⑤花火伝統文化継承資料館「はなび・アム」。

打上げ花火に込めた
花火師の思い

昨年、新型コロナウイルスの影響で、全国の花火師たちの競演が楽しめる夏の競技大会は中止されました。戦後では水害に見舞われた1947年以來のこと。

「そもそも、花火大会や花火行事を開催するのは何のためか。私は地域活性化であると思っています。はじめは関係者のほとんどが、やむを得ないと思っていたのですが、実際に中止してみると、地域の経済的な打撃は相当大きく、とても驚きました」



①小松煙火工業が第87回全国花火競技大会大曲の花火(2013年)で打上げた「昇龍竜五重芯変化菊」。

“花火の街”を文化、観光、経済などの面から盛り上げる。

「花火産業構想」で
文化継承と地域活性化

そんな「花火の街」を文化観光、経済などの面から盛り上げようと、2014年に大仙市、大曲商工会議所、大仙市商工会により「花火産業構想」が策定。翌年、株式会社花火創造企業が立ち上げられ、小松さんは代表取締役社長に就任しました。

技大会」のほかに、5月の「春の章 世界の花火・日本の花火」(今年は開催中止)、10月の「秋の章 劇場型花火」、3月の「冬の章 新作花火コレクション」があり、四季それぞれに特徴のある花火を楽しめます。

「春の章は、通常は、海外の花火業者を招いて世界と日本の花火文化の違いをご覧いただいています。秋の章は、日本の伝統文化や映画作品などのコラボレーション企画です。冬の章は、若手花火師のコンクールで、発数は少ないですが斬新な光の演出を取り入れた、見応えのあるものになっています」と小松さん。

「大曲の花火を打上げる時は、独特な呼出しの掛け声があります。地元の子どものほとんどが体験から知っていますが、何となく知っている花火や故郷の行事の理解を深めることができる施設です。展示物は定期的に入替え、常に、新鮮な印象を持ってもらえるように工夫しています」

花火職人の人材育成や後継者確保については、他の業界ほど切実ではないと言います。

「大仙市には、花火師を目指す人たちが県外からも訪れます。花火競技会の作品を観て、表現したい花火があるのでぜひ携わりたいという人が後を絶たない状態です。大曲の花火には、そんな憧れを抱かせる何かがあるんですね。私自身、学生時代に海外でうちの花火を観て、外国の方が拍手しながら喜んでいるのを見た時に、家業を継ぐことを決めました」と小松さん。

今もコロナ禍が続く中、小松さんたち花火関係者や地元自治体は、さまざまな取り組みを模索中です。

「夏の全国花火競技大会では、距離を保つため栈敷席数の縮小、露店出店の中止などを考えています。また、イベント以外でも、打上げ花火が地域や人々の癒しや希望につながればと、自宅や職場から楽しんでいただく試みも行いました。観客を魅了するショーとしての花火を打上げることが多かったですが、花火で元気や希望を持ってもらうためにも、心を込めてお届けしたいです」と話します。

※今年の大曲開催情報はオフィシャルサイトをご確認ください。

折鶴もたくさん必要になるため、外部スタッフが年中折っているそうです。



吹流し用の紙も多彩に揃っており、一般にも販売しています。



吹流しを制作する様子。全体のバランスを見ながら、山村さんが花の置く位置を指示します。



舞妓は、余った和紙などで別に作るため、立体的になっています。



かごや曲げ輪を裝飾する花紙。きれいに作るには技術が必要で、一つ一つ丁寧に仕上げます。



くす玉の竹かご(右)や曲げ輪(左)などの制作は、福祉施設に依頼しています。

吹流しのデザイン画。使用する紙や色使いなど、全体のイメージをとらえます。



願いや想いを巧みに表現 温もりあふれる美をつなぎ 仙台の伝統文化を継承

仙台七夕飾りデザイン・制作・リサイクル
鳴海屋紙商事 宮城県仙台市

地域をつなぎ祭りを 支え歴史をつなぐ

東北三大夏祭りの一つに数えられる「仙台七夕まつり」。七夕は中国の星祭りに由来するもので、平安時代以降日本に伝わり、宮中行事として行われるようになりました。仙台で七夕が始められたのは江戸時代。仙台藩祖・伊達政宗が七夕に関する和歌を詠んでおり、武家の行事として催されてきました。その後、明治時代に庶民にも広まりました。

仙台七夕まつりは毎年8月6日から8日に行われ、商店街や大通りが絢爛豪華に飾り付けられます。伝統ある七夕飾りのデザインや制作を数多く手掛けるのが鳴海屋紙商事です。創業は明治16(1883)年、紙類の卸業のほか、七夕飾りに使用する和紙などを長年販売してきました。

飾りはもともと自宅や学校、店ごとにそれぞれ作っていました。昭和50〜60年代、県外の企業が仙台に進出した際、七夕飾りを自作するノウハウがないため、制作を依頼されるようになりました。今では、仙台市中心部のアーケード街に飾られる吹流し約1500本の大半を手がけています。



宮崎房代さん(左)と山村千子さん

手作りの美と温もり 仙台的伝統を未来へ

制作の中心となるのが、七夕イベント事業に所属する山村蘭子さん。七夕飾りの制作を担当して40年、当初は手探りで製法を編み出したそうです。「昭和40年代までは地味な飾りばかりでした。もっと華やかなものにしよ」と思い、立体的なデザインを始めたのが昭和50年代。以来、毎年テーマを決め、依頼された方々のご要望を反映しながら、一つ一つ異なるデザインで手作りしてきました。

商店街などに飾られる吹流しは、くす玉が付いた大型で豪華なデザインのものが主流。上に丸いくす玉、中間に筒状の曲げ輪、下に和紙の吹流しで構成されます。制作は、まず全体のデザイン画を描き、くす玉のかごや曲げ輪などの部材を手配し集めます。部材を和紙で作った花や折鶴などで裝飾。下部の曲げ輪には、内側に不織布の吹流し、外側に多様なデザインを施した和紙の吹流しを貼り付け、



鳴海幸一郎部長とこの道40年の山村さん

のレクチャーを受けながら、実際に作って技術を覚え、スタッフに指導できるよう取組んでいます。まだまだ覚えることがたくさんありますが、責任と覚悟を持って臨んでいきたいと思えます。熱い心意気を胸に秘め、仙台七夕の歴史が受け継がれていきます。

それぞれのパーツをつなげて完成します。

現在、七夕飾りの制作技術継承に取組んでいるのが鳴海幸一郎部長です。これまで営業のほか、飾りの設置や片付け、ワークショップの講師などを務めてきました。「今年度はデザイン学校卒業者を社員に採用し、デザイン画などのデジタル化をさらに進めています。また、山村から制作に関するノウハウ

仙台七夕の七つ飾り

仙台七夕には、七つ道具といわれる欠かせない飾りがあり、それぞれに意味や願いが込められています。

- ①吹流し……機織りや技芸の上達
- ②折鶴……健康長寿や家内安全
- ③短冊……学問や書道の上達
- ④紙の着物……裁縫や手芸の上達
- ⑤投網……豊漁や豊作の祈願
- ⑥肩かご……清潔と俊約の心
- ⑦巾着……無駄遣いの戒めと俊約



自宅で手軽に楽しめる小さな七夕飾り「浪漫竹(ロマンチック)」のミニ(左)と小(中)。組み立てキット(右)は説明書が付いており、自分で飾りを作ることができます。ミニは1,100円、小は2,200円、キットは1,320円(いずれも税込価格)。



2011年以降、仙台市の小・中学生が一人一羽の鶴を織り、「鶴の吹流し」を飾りました。鳴海屋紙商事では、2017年から飾りを回収・再生し、卒業証書や名刺などに活用するプロジェクトを展開。「仙台七夕織」として販売しています。

写真提供:宮城県観光プロモーション推進室

鳴海屋紙商事株式会社
【七夕イベント事業】
〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目1-16-6F
TEL.022-221-3451 FAX.022-221-3452
【本社】
〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目14-5
TEL.022-235-2121 FAX.022-239-4161
<https://www.narumiya-k.co.jp/>



地域自慢の味&温泉スポットをご紹介します!

TOHKnet 山形支社
高内 嵐

山形県出身。2012年ユアテック入社。2021年からTOHKnet山形支社出向。
村山エリアを担当。

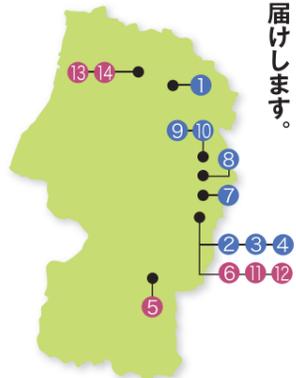
個性豊かなおいしい麺どころが点在している山形県。天童市にある「そば吉里吉里」は、古民家を改装した趣のある空間で玄そばから自家製粉した3種類のそばが味わえます。人気のメニューは2種類の手打ちそばを楽しめる「相盛りそば」。麺は細めで、しっかりとした歯ごたえがあり、つるつるとした喉越しが楽しめます。

東根市には、山形では珍しい醤油豚骨ラーメンの専門店「とんこつらーめん ころ路」があります。メニューは、ワンタンメンやチャーシューメンなどバリエーション豊富で特に人気は「もやしラーメン」。もやしがかんもりと盛られたボリューム満点の一杯です。麺は低加水の中太ストレートでもちもちしています。麺のかたさや背脂の量、味の濃さを自由に選べるのもポイントです。

これからの季節におすすめなのが村山市の「東沢バラ公園」。約7ヘクタールの広大な敷地に約750品種、2万株のバラが咲き誇り、辺り一面を鮮やかに彩ります。園内には喫茶コーナーを設けたバラ交流館もあり、山形の人気ジェラート店が手掛けたバラのソフトクリームが味わえます。



絶品麺びじゅん&旬のレジャースポット



- ①「そば吉里吉里」の相盛りそば。
 - ②「とんこつらーめん ころ路」のもやしラーメン。
 - ③色とりどりのバラが咲き乱れる「東沢バラ公園」。
 - ④「東沢バラ公園」のバラのソフトクリーム。
- 「そば吉里吉里」
TEL.023-655-5670
天童市大字高橋北 137-4
11:00~15:00 ※木曜定休。臨時休業あり
- 「とんこつらーめん ころ路」
TEL.0237-47-4566
東根市神町南 2-1-1
11:30~14:30、17:00~22:00 ※水曜定休
- 「村山市商工観光課」
TEL.0237-55-2111

地元のコトは地元の人に聞くのがイチバン!

東北・新潟&東京の魅力を社員の目線でお届けします。

今回ナビゲートするのは

山形支社の船木奏音と高内嵐。

おすすめの地元ネタとは?

vol.35 山形編

地元の魅力を知りたい、伝えたい!

「地域ナビ」

山形県には気軽に楽しめるご当地グルメが数多くあります。新庄市は名物「とりもつラーメン」。鶏ガラスープと細麺を組み合わせたラーメンに、鶏のモツ煮がたっぷりトッピングされているのが特徴です。お店によってモツの部位や味付けが異なるので、食べ比べが楽しめます。



- ①新庄市の名物「とりもつラーメン」。
- ②「CLOUD19」のフードトレーラー。
- ③「CLOUD19」と「CLOUD27」で提供しているチーズバーガー。
- ④水の町屋と呼ばれている「七日町御殿壠」。

「新庄市商工観光課」
TEL.0233-22-2111

「クラウドモビリティ山形」
TEL.023-616-6720
山形市北町 1-5-36
11:00~17:30
※月・火曜定休

「七日町御殿壠」
TEL.023-623-0466
山形市七日町 2-7-6
※営業時間、定休日は店舗により異なる

山形市には「CLOUD19」と「CLOUD27」は、キャンピングトレーラーを活用した移動式カフェ。通常はJR北山形駅近くのガソリンスタンド跡地を利用した「北町ベース」で営業していますが、地元サッカークラブの大会など各種イベントに合わせて県内各地を回っています。メニューはチキンオーバークラスやホットサンドなど数十種類あり、中でもおすすめはチーズバーガー。肉厚のパティとモツアレラチーズを、もちもち食感のパンズで挟んだ食べ応えのある一品です。

観光スポットでは、山形市の「七日町御殿壠」がおすすめ。江戸時代初期に作られた農業用水路「御殿壠」を修復・復元させ、堰の景観を生かして

開発された商業施設です。長屋風の木造建築にはレストランやカフェ、そば店、和雑貨店などが入っており、散策が楽しめます。

カジュアルに楽しむ山形のグルメと観光

こちらもおすすめ

★夏の疲れを癒す泉質自慢の温泉

山形市にある「百目鬼(どめぎ)温泉」は、高濃度の塩化物泉が自慢の日帰り温泉施設です。肌への刺激が強いため1回の入浴は3分までとされていますが、短時間の入浴でも体が温まりリフレッシュできます。お風呂は露天風呂と男女入れ替え制の内湯があり、温泉地からは雄大な蔵王連峰を一望できます。温泉施設の隣にある農産物直売所もおすすめです。

鮭川村には、とろりとしたお湯が特徴の

「羽根沢温泉」があります。泉質は肌に優しい弱アルカリ性単純泉で、湯上り後は肌の潤いが期待できるため「美人の湯」と呼ばれています。山間に囲まれた「ホテル紅葉館」では、5階の展望風呂から四季折々の美しい自然が眺められます。日帰り入浴もできるので、ドライブの途中に立寄るのもおすすめです。ホテル紅葉館の近くには鮭川村の観光名所「トトロの木」があるので、こちらも訪れてみてください。



- ①「百目鬼温泉」の露天風呂。
- ②旬の農産物が充実した「百目鬼温泉直売所」。
- ③「ホテル紅葉館」の展望風呂。
- ④「ホテル紅葉館」の客室。

支社長おすすめ

★山形の老舗旅館&人気そばどころ



TOHKnet 山形支社
支社長 土田 伸

南陽市の赤湯温泉には、14軒の旅館と4つの公衆浴場が点在しており、中でも「御殿守」は、創業380年余りの歴史を誇る老舗旅館。かつては上杉家の別荘「赤湯御殿」として使われていた名宿でもあります。お風呂は巨石をくりぬいて造られた石風呂「龍神の湯」や青森ヒバの丸太風呂、樽風呂、北投石を使った蒸し風呂など12種類あり、湯めぐりを満喫できます。温泉街には特産品のブドウを使ったワイナリーも数多くあるので、街

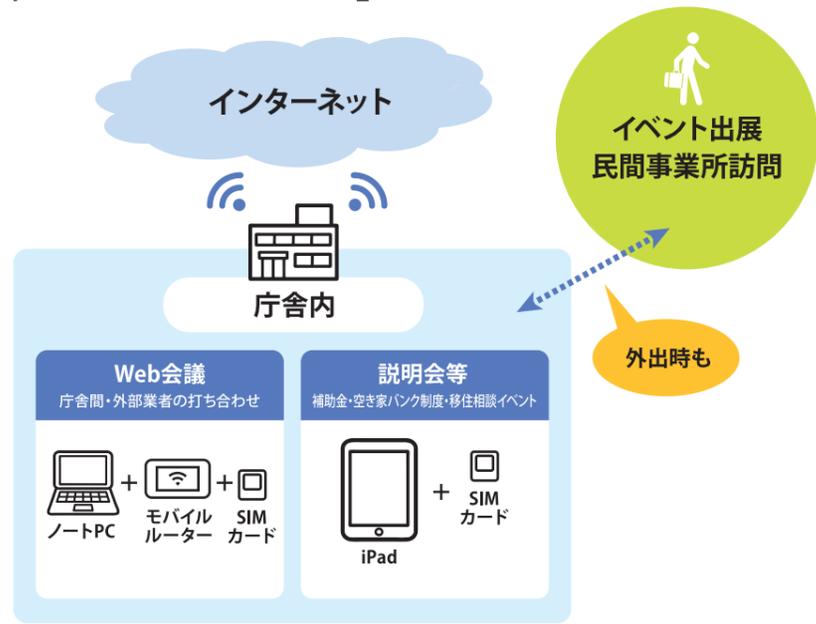
歩きもおすすめです。

山形市には、山形名物の冷たい肉そばが味わえる「肉そば伍らひ光」があります。そばはためて弾力があり、トッピングの鶏肉はコリコリとした食感がやみつきになります。そばつゆは鶏肉のうま味が引き立つやや甘めの味付けで、食欲をそそります。肉そばに生卵とげそ天がのった「伍らひ光そば」や、あっさりとした醤油スープが中太縮れ麺によく絡む「肉中華」も人気です。



- ⑤御殿守の大石風呂「龍神の湯」。
- ⑥「肉そば伍らひ光」の冷たい肉そば。

「TOHK talk mobile」



新潟県十日町市様

複数のSIMカード活用で通信環境を整備
パケットシェアでコスト面も改善



SIMカードを活用したWeb会議



十日町市本庁舎外観



清津峡渓谷トンネル



越後松代棚田群 星峠の棚田



「大地の芸術祭」常設展示のアート作品

パケット使用量のムダをなくし、
親身な提案できめ細かに導入をサポート

コスト削減と信頼性から
サービス導入を決定

十日町市様は、自治体のネットワーク強化施策に伴い、庁内でパソコンやタブレット端末を利用する際には大手キャリアのSIMカードを使用していました。しかし、昨年から新型コロナウイルス感染症対策として、Web会議を実施

する機会が多くなり、SIMカードをさらに増やす必要が生じました。できるだけ費用を抑えるため、各社のサービスを調べていく中で、TOHKnetが提供する「TOHKtalk mobile」が最も適していると考えました。他社との比較において、決め手となったポイントは3つありまして、まず1点目は、パケットシェアで

できること。複数のSIMカードを利用することで、コスト削減は重要なポイントでした。2点目は、マルチキャリアに対応していること。十日町市は中山間地域であり、キャリアによって電波の入りやすさに差が生じます。通信状況によってキャリアを選べる点が地域の特性に合致しました。3点目は、パケットの繰越しができることです。SIMカードの利用頻度は時期によってばらつきがあるので、翌月繰越しができることは大きな利点でした。コスト面でのムダをなくし、効率よくSIMカードを活用したいという十日町市様のニーズと、サービスの特徴が一致し、導入を進めることになりました。

ニーズに合わせた最も適切なサービスを提供いたします

今回、「TOHK talk mobile」を導入いただいた十日町市様は、当社とは新規のご契約ですが、前任者が定期的に立寄らせていただき、業務効率化や通信環境についての課題など、いろいろとお話を伺うことができ、ご提案の機会をいただきました。

導入にあたりは、パケットシェアやパケット繰越しなど、他社との差別化部分を評価され、有効活用いただいています。また、コロナ禍で感染リスクを避けるためのWeb会議へのシフトや、コスト削減のためのペーパーレス化にも「TOHK talk mobile」がお役に立っていると伺いました。

今後もお客さまのニーズをお伺いして、最適なサービスをご提案していきたいと考えています。

担当者 / TOHKnet 新潟支社 **菅原 実穂**

*本文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2021年5月時点のものです。

提案のPOINT

- パケットシェア・繰越しでコスト削減
- 地域の特性に合ったマルチキャリア対応
- SIMカードの活用による利便性向上

* 組織概要

新しい感覚で「古き良き」を大切に、現代アートと雪のまち

十日町市は、日本でも有数の豪雪地帯として知られており、豊かな自然と共存し歴史・文化や産業を育んできました。日本の原風景といわれる棚田やブナ林といった美しい景観も数多く残っており、四季の移ろいを楽しみながら暮らすことができます。

また、世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭」をきっかけに交流した人たちが、「地域おこし協力隊」、UIターンの人たちの存在によって「古き良き」が残る場所に「新しい感覚」が芽生えています。

4月に市の公式ホームページをリニューアルし、オンラインチャットボットや、SNSと連携して情報配信ができるCMSを導入しました。今後も市民へ適時・適切な情報提供を行い、より良いまちづくりに取組んでいきます。

新潟県十日町市

新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3111



十日町市 総務部 総務課 情報システム係 係長 **横山 貴幸様**
(よこやま たかゆき)



十日町市 総務部 総務課 情報システム係 主任 **関口 郁民様**
(せきぐち いくみち)



十日町市 総務部 総務課 情報システム係 主任 **久保田 千鶴様**
(くぼた ちづる)

TOHK talk mobile

「TOHK talk」はトークネットの総合音声通話通信サービスです。

「TOHK talk mobile」とは

マルチキャリアに対応した法人向けのSIMサービスです。
現在お使いのスマートフォン端末のSIMカードを「TOHK talk mobile」のSIMカードに差替え、簡単な設定を行うだけで利用可能。
現在お使いの電話番号も引き継ぐことができます。

POINT
1

マルチキャリアに
対応

POINT
2

お使いのスマホが
そのまま利用できる

POINT
3

異なるプランでも
パケットシェアできる

使わない時は低料金で契約を維持 **切替え
スピーディー** 使いたい時はすばやくプラン変更

詳しい内容はホームページをご覧ください。

「TOHK talk mobile」について <https://www.tohknet.co.jp/service/telework/mobile/>

導入事例(新潟県十日町市様)のご紹介 <https://www.tohknet.co.jp/casestudy/casestudy37.html>

お問合せフォーム <https://www.tohknet.co.jp/mailmagazine202106/form/>

読者プレゼント

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。

vol.35は秋田県の株式会社小松煙火工業様、宮城県鳴海屋紙商事株式会社様などを特集しました。
今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面づくりを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。

A 齋彌酒造店の
雪の茅舎 大吟醸 **3名さま**

※応募は20歳以上の方に
限らせていただきます。

旨い酒を求める杜氏の探究心から生まれた繊細な味と
豊かな香りが特徴の逸品です。
(精米歩合45%、アルコール分16度、720ml×1本)

B 菓匠三全の
秋の月 (10個入り) **3名さま**

オリジナルカスタードクリームをふんわりしたカステラで包んだ
仙台銘菓。(約80g×10個)

C 小嶋屋総本店の
手繰りへぎそば **3名さま**

玄そばは魚沼産「とよむすめ」を100%使用。「布乃利
つなぎ」にて打ち上げ、生そばに近い食感と味を実現し
た乾麺です。(180g×5袋)

締め切り/2021年8月31日(火)

応募
方法

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、
アンケートにお答えの上、ご応募ください。

<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



当選発表/厳正な抽選の上、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
※プレゼント賞品は内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。※応募に際していただきました
個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に役立てる目的にのみ使用いたします。

編集
後記

コロナ禍でテレワークが働き方の一つとして定着し、Web会議も増えています。「JoinT」の今号でも、特集などのオンライン取材を実施
しました。訪問し対面しなくても原稿を制作することはできるようになりましたが、東北各地で活躍されている方々のお話などは、熱い想いを
伝えるためにも、以前のように現地取材ができるようになることを願っています。

夏の夜に輝く天然の光のページェント 全国有数といわれる 折爪岳のヒメボタル

地域の旬情報
JoinT's TOPICS
地域のニュース&トピックスなどの
情報をお届けします。

貴重な自然が息づく
折爪岳森林公園



パネルや模型などが展示され、折爪岳の成り
立ちや自然、動植物のことを学べる「ふるさと
自然公園センター」(上)。山頂からは、360度の
パノラマが楽しめます(下)。

折爪岳

●場所/岩手県二戸市福岡字織詰
○ヒメボタルの保護および夜間の安全確保の
ため、7月の観賞期間中は麓から交通規制が
行われますので、オートキャンプ場はご利用い
ただけません。期間や時間など、詳細はホーム
ページにてご確認ください。

【ホタル観賞の際の注意事項】

・ホタルは強い光(懐中電灯やスマートフォンの
明かりなど)が苦手です。観賞の際は光の発す
る機器の使用は控え、暗闇に目を慣らしてから
ご覧ください。

■お問合せ

二戸市商工観光流通課
〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡6番地3
TEL.0195-43-3213 FAX.0195-23-1634
<https://www.city.ninohe.lg.jp/>

※写真はイメージです。

TOHKnetのサービスをご利用いただいている
ユーザー企業さまをご紹介します。

お客さま
紹介

「人・自然とエネルギーの調和」をテーマにした東北電力のPR施設 能代エナジAMPパーク 様



- 開館時間/9:30~16:30
- 休館日/毎週月曜日(祝日の場合翌日)、年末年始
- 入館料/無料
- ※ご来館の際は、消毒と検温にご協力をお願いします。
- ※混雑時には入場をお待ちいただく場合がございます。
- ※最新の情報については、ホームページなどでご確認ください。

能代エナジAMPパークは秋田県北
部(日本海に面した能代火力発電所に
隣接する東北電力のPR施設です。
熱帯植物園とPR館がある「サザン
ドームのしろ」、能代の祭りを紹介す
る「能代ねぶながし館」のほか、「冒険
広場」や「スポーツ広場」などを併設
しています。

熱帯植物園は、能代火力発電所の
排熱を有効活用した日本初の植物園。
園内には熱帯の植物が育ち、原生林や
滝などが再現され、ジャングルの雰
囲気が漂います。日本では見ること
できない珍しい植物も間近でご覧い
ただけます。鳥や獣の効果音を聞きな
がら、約460種類3300本の熱帯
植物を鑑賞できます。

また、冒険広場やスポーツ広場
には、噴水や遊具、テニスコートなど
があり、子ども大人ともにのびのび遊
ぶことができます。

能代エナジAMPパーク 秋田県能代市宇大森山1-6 TEL.0185-52-2955 <https://www.tohoku-epco.co.jp/pr/akita/noshiro.html>

INFORMATION

添付ファイルセキュリティのお悩みは TOHKnet で解決!

ファイル共有サービス

- Point 1 重要データの保管もご安心を!
充実のセキュリティ機能で、安全安心なファイル共有が可能です。
- Point 2 法人向けに特化した機能を満載
導入から運用保守まで、しっかりとサポートいたします。
- Point 3 外出先でも、スマートデバイスを利用して
最新データを確認できます。

中央官庁から PPAP (パスワード付き zip ファイルメール)
廃止の方針が打ち出されています。



PPAP のリスクは理解しているが、
代替策が見つからない



取引先や自治体などとの
やり取りへの影響が心配

TOHKnet
ServeMall
Cloud Solutions by TOHKnet

ファイル共有サービスが
すべて解決!

社外のゲストメンバーでもメール内の
リンクからファイル取得が可能

共有方法①

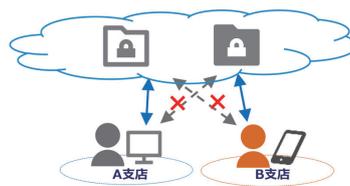
URL でファイルを共有



1人1人に
フォルダへのアクセス権限を設定

共有方法②

グループフォルダで
特定のメンバーに共有



お問合せ、ご相談はトークネットへ



- ・ファイル共有サービスについて
<https://www.tohknet.co.jp/servemall/service/cloud.html>
- ・お問合せフォーム
<https://www.tohknet.co.jp/mailmagazine202106/form/>

トークネット
TOHKnet
つなげる力を、明日のために。

より、そう、ちから。
東北電力グループ
東北インテリジェント通信株式会社

【お問合せ】 TEL:022-799-4211 (受付時間/平日 9:00~17:00) e-mail: joint@tohknet.co.jp